

NEWS RELEASE

報道関係各位

2026年6月26日

【協業開始】アライドテレシスとビットブレイン、 医療分野における安全・安心なネットワーク環境の構築を実現

アライドテレシス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ、以下、アライドテレシス）と、株式会社ビットブレイン（本社：福井県福井市、代表取締役社長：斎藤 智示、以下、ビットブレイン）は、医療機関における安全・安心なネットワーク環境の構築を目的とした協業を開始することをお知らせいたします。



近年、遠隔読影や電子カルテ連携などの医療データ活用、医療DXの進展に伴い、ネットワークに求められる性能・セキュリティ要件は高度化しています。本協業により両社は、それぞれの強みを活かし、これらのニーズに応える最適なネットワーク環境の提供を推進します。

本協業の第一弾として、アライドテレシスのSD-WANルーター「AT-ARX200S-GT」および「AT-ARX200S-GTX」が、ビットブレインの提供する「WCI(Wires Connect Intelligence)」サービスに対応し、医療機関における高スループットかつ安全なWAN環境の構築を実現しました。

WCIサービスは、医療機関間の円滑なデータ連携を支えるネットワーク基盤として、インターネット環境を経由しない安全な経路の利用やパフォーマンスを重視した設計がなされており、今回の対応により多くの医療機関において高速な通信基盤を提供することが可能となります。

今後は、両社の協業により、遠隔読影をはじめとする医療データの円滑な流通・連携を支えるネットワークソリューションを、全国の医療機関向けに広く展開していきます。

■本協業に係る製品・サービスの概要 【アライドテレシス株式会社】



「AT-ARX200S-GT」「AT-ARX200S-GTX」について：
多様なアプリケーションやサービスに対応する次世代SD-WANルーターです。10Gの高速通信^(※1)と豊富なファイアウォールセッション数、多重構造による強力なセキュリティを備え、DPIによるインターネットブレイクアウトにも対応します。

(※1)「AT-ARX200S-GT」は10G通信には未対応です。

【株式会社ビットブレイン】

「WCI(Wires Connect Intelligence)」について：

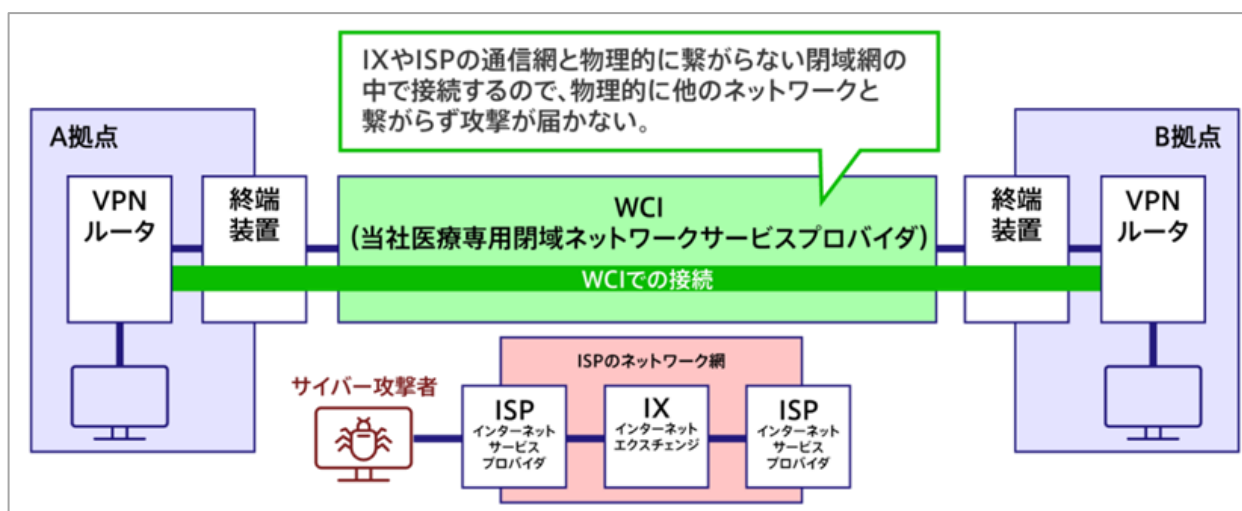
インターネットVPNを超える安全性と通信速度を実現した医療専用の閉域ネットワークです。通常のインターネットと完全に切り離された高セキュリティな通信環境により、遠隔医療や医療DXを安全に推進します。

<主な特徴とメリット>

・高セキュリティな多対多接続: 複数の医療機関やIT企業同士を、インターネットを介さず安全に結ぶ国内初の専用ネットワークです。

・遠隔医療への活用: 専門医による遠隔読影（画像診断）や、医療機関間で大容量の患者データを遅延なくスムーズに共有できます。

・医療専用AIのセキュアな利用: 個人情報を含む機密性の高い医療データを守りながら、ネットワーク上で安全に医療特化型の大規模言語モデル（LLM）などを活用できます。



※<https://bit-brain.jp/wci/> ビットブレイン提供

■ 両社からのコメント

【アライドテレシス株式会社 取締役 営業統括本部本部長 兼 医療営業本部本部長 木村 有司】
ビットブレイン様との協業を開始できることを大変光栄に思います。

医療分野においては、ネットワークインフラの安定性・セキュリティ・高速性がこれまで以上に求められており、当社のSD-WAN製品がその基盤として貢献できることを大変意義深く感じております。今回、当社の「AT-ARX200S-GT」「AT-ARX200S-GTX」がWCIサービスに対応したことで、医療機関における高スループットで信頼性の高いWAN環境の実現が可能となりました。今後は、ビットブレイン様との協業を通じて、遠隔医療や医療データ連携を支えるネットワーク基盤を全国の医療機関へ提供し、医療の質の向上と現場の負担軽減に貢献してまいります。

【株式会社ビットブレイン 代表取締役社長 斎藤 智示】

医療従事者の不足や診療報酬の改定など、医療現場ではいくつもの要因が重なり、医療サービスの停止・低下が危惧されています。医療DXはそういった危惧を解決する取り組みであり、その推進には安全性・信頼性が高いネットワークが必須です。

WCIは高品質な医療専用ネットワークを提供し、インターネット経由のサイバー攻撃を受けない病院間連携やデータ連携を実現します。

アライドテレシス様の高い技術力と実績を有するSD-WANソリューションと、当社のWCIサービスを組み合わせることで、より安心して利用できるネットワーク環境を医療機関へ提供できると確信しております。両社の連携により、医療DXの推進に貢献してまいります。

■ 両社について

【アライドテレシス株式会社】

アライドテレシスは1987年創業、日本発でグローバルに展開するネットワーク機器メーカーです。スイッチや無線LANなどのプロダクトだけでなく、ITサービスやセキュリティも含めた研究開発から製造・販売を行う、ITインフラのスペシャリスト集団です。あらゆるシーンでDXのニーズが高まる中、複雑化するネットワーク課題をITで解決し、安全で持続可能な社会の実現に貢献します。

<https://www.allied-telesis.co.jp/company/>

【株式会社ビットブレイン】

ビットブレインは、セキュリティ、ネットワーク、AIの研究・開発を強みとするIT企業です。独自の高セキュリティ技術を活かしたリモートアクセスサービスや閉域ネットワークサービスを展開し、特に医療分野において安全・安心な情報連携を支えるソリューションを提供しています。

同社が開発した医療専用閉域ネットワーク「WCI(Wires Connect Intelligence)」は、インターネットに物理接続しない構成により、高速・大容量かつ高い安全性を備えた通信環境を実現します。遠隔読影や医療データ連携など、医療DXを支える基盤として活用が期待されており、医療機関の業務効率化や働き方改革、地域医療の発展に貢献しています。

- ・2025年2月 国内初、多対多接続を可能とした医療専用閉域ネットワーク「WCI」を開発
- ・2025年2月 千葉大学病院にてWCIを活用した遠隔読影の実証実験を開始

コーポレートサイト：<https://bit-brain.jp/>

WCI(Wires Connect Intelligence)：<https://bit-brain.jp/wci/>

■ 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先

アライドテレシス株式会社

マーケティングコミュニケーション部

E-mail：pr_mktg@allied-telesis.co.jp

株式会社ビットブレイン

サービス・リリースに関するお問い合わせ

E-MAIL：sales@bit-brain.co.jp

TEL：0776-43-0860

■ アライドテレシス株式会社について

代表者：代表取締役社長 サチエ オオシマ

本 社：東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル

設 立：2004年

U R L：<https://www.allied-telesis.co.jp/>

■ 株式会社ビットブレインについて

代表者：代表取締役社長 斎藤 智示

本 社：福井県福井市中央一丁目3番5号 FUKUMACHI BLOCK

創 業：2015年

U R L：<https://bit-brain.jp/>

- 注) 本リリースに記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレスिसホールディングス株式会社、アライドテレスिस株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。
- 注) 本リリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail:info@allied-telesisis.co.jp

<https://www.allied-telesisis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail:pr_mktg@allied-telesisis.co.jp

アライドテレスिस株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル